

「声帯癒痕の診断基準」についてのパブリックコメント募集のお知らせ

日本喉頭科学会「声帯癒痕の診断基準 ワーキンググループ」では、「声帯癒痕の診断基準」の作成作業を行っております。

声帯癒痕については、日本及び世界でその診断基準は定まっておらず、今後の新規治療開発においては診断基準が求められております。我々、日本喉頭科学会「声帯癒痕の診断基準 ワーキンググループ」でその叩き台を作成しましたので、その質の担保と作業過程の透明化を図るためパブリックコメントの募集を行いたいと思います。

下記の診断基準をご参照のうえ、下記要領でパブリックコメントを募集致しますので、ご意見をお寄せください。大変ご多忙と存じますが、何卒宜しくお願い致します。

▼募集期間：~~2024年10月17日(木)～10月31日(木)~~

⇒終了致しました。

▼ご意見、情報の提出方法

(1)パブリックコメントの提出は 以下の Google Forms からお願い致します。

(2)ご意見を頂く方の過去3年間のCOIを開示ください。(ご意見いただく領域のみで結構です。)

(3)無記名、COI開示無しでも受け付けますが、記名、COI開示のコメントを重要視致します。

(4)頂いた御意見に対する個々の回答は致しかねます。ご了承ください。

(5)頂いた御意見を真摯に検討いたします。実際に、声帯癒痕の診断基準に反映するか否かは、ワーキンググループの討議で判断致します。

(7)パブリックコメントの内容は公表させて頂く場合があります。

(8) 本声帯癒痕の診断基準案の著作権は「声帯癒痕の診断基準 ワーキンググループ」(日本喉頭科学会)が保有いたします。

(9) 本声帯癒痕の診断基準案は作成過程のものであり、「公表された著作物」には該当しません。いかなる形式、手段によっても転載、引用を許可致しません。

▼提出先： 日本喉頭科学会 事務局

Google Forms <https://forms.gle/jgxx7eeZzbfjKU628>

⇒終了致しました。

なお、当学会 HP の下記ページにてのご案内をしております。

<http://www.larynx.jp/index.html>

日本喉頭科学会

理事長 折館 伸彦

声帯癬痕の診断基準ワーキンググループ 座長 平野 滋